

CHAPTER 4 MIDI と音楽表現

練習問題 (a) ～ (b) は、一つの楽譜に対して、正解と間違いを含むイベントリストが 4 つあります。例題を参考にし、正解のイベントリストには正解を選び、間違いのイベントリストには間違いの内容を選択肢の中から選び、解答用紙に番号で答えてください。(12 問、各 2 点)

- 条件 (すべての設問に共通)

 - ・ ノートナンバー 60 (中央のド) を「C3」として表示しています。
 - ・ 分解能は 4 分音符 = 480 ティックとしています。
 - ・ 先頭小節の音部記号上部に記載された番号が先頭の小節番号となります。
 - ・ イベントリストでは、調号や臨時記号で $\flat$ が付いたノートは、異名同音の $\sharp$ の付いた音名でしています。
例) B $\flat$ は A $\sharp$ と表記

楽譜 - 例 1-

1

(例 1)

Measures	Beat	Tick	Note	Velocity	Gate Time
1	・ 1	・ 000	C3	96	0 : 432
1	・ 2	・ 000	G3	96	1 : 384
1	・ 4	・ 000	C4	96	0 : 432

(例 2)

Measures	Beat	Tick	Note	Velocity	Gate Time
1	・ 1	・ 000	C3	96	0 : 432
1	・ 2	・ 000	G3	96	1 : 384
1	・ 4	・ 000	D4	96	0 : 432

(例 3)

Measures	Beat	Tick	Note	Velocity	Gate Time
1	・ 1	・ 000	C3	80	0 : 432
1	・ 2	・ 000	G3	80	1 : 384
1	・ 4	・ 000	C4	80	0 : 432

(例 4)

Measures	Beat	Tick	Note	Velocity	Gate Time
1	・ 1	・ 000	C3	96	0 : 432
1	・ 2	・ 000	A3	96	1 : 384
1	・ 4	・ 000	C4	96	0 : 432

選択肢

- [1] 正解

[2] タイミング違い

[3] ベロシティー違い

[4] ピッチ違い

[5] ゲートタイム違い

楽譜に対して、各イベントリストが合っているのか、間違っているのか、間違っている場合は何が違うのかを問う設問です。4つのイベントリストの中に正解がない場合もありますし、以下の(例2)(例4)のように同じ選択肢の番号が解答となる場合もあります。

実際の問題はもう少し長い楽譜を使用する予定です。試験前には練習問題を公開いたしますので、受講生の皆様に取り組んでいただくようお声掛けをお願いします。

(例 1) [1] 正解

Measures	Beat	Tick	Note	Velocity	Gate Time
1	・ 1	・ 000	C3	96	0 : 432
1	・ 2	・ 000	G3	96	1 : 384
1	・ 4	・ 000	C4	96	0 : 432

(例 2) [4] ピッチ違い

Measures	Beat	Tick	Note	Velocity	Gate Time
1	・ 1	・ 000	C3	96	0 : 432
1	・ 2	・ 000	G3	96	1 : 384
1	・ 4	・ 000	D4	96	0 : 432

(例 3) [3] ベロシティー違い

Measures	Beat	Tick	Note	Velocity	Gate Time
1	・ 1	・ 000	C3	80	0 : 432
1	・ 2	・ 000	G3	80	1 : 384
1	・ 4	・ 000	C4	80	0 : 432

(例 4) [4] ピッチ違い

Measures	Beat	Tick	Note	Velocity	Gate Time
1	・ 1	・ 000	C3	96	0 : 432
1	・ 2	・ 000	A3	96	1 : 384
1	・ 4	・ 000	C4	96	0 : 432

解答用紙には右記のように記載

(例 1)	1
(例 2)	4
(例 3)	3
(例 4)	4